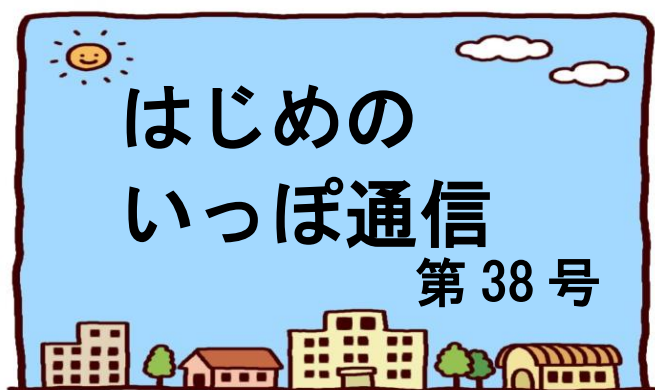




映画『こども食堂にて』	1
学園からの声	2
2024 年度決算報告	3
巣立つキミへご報告	4
言の葉、寄付者ご紹介	4

こども食堂にて



前作上映した「わたし、生きてていいのかな」の続編。高校生だった主人公の千晶は 20 歳の大学生になっています。続編とは言え前作のストーリーはいったん完結しているので、新たな映画として観ていただけます。

児童虐待に加え、子どもの貧困、里親など子どもたちに関わる問題に目を向けたお話です。ドキュメンタリー調なのでわかりやすく重すぎずに観賞できると思います。

チャリティ

映画会協賛のお願い



作品 : こども食堂にて
場所 : 一宮学園 会議室
日時 : 10月25日(土)
目的 : 日ごろお世話になっている地域の皆様へ無料鑑賞会として還元したい。また、一宮学園のこと、そこに住む子どものこと、児童家庭支援センター「いちのみや」のこと、いっぽの活動のことを知っていただく機会にしたい。

・・・ 協賛金の方法 ・・・

- ◆金額の決まりはありません。
- ◆同封の青色の払込票からお振り込みいただけます。
- ◆お名前をご紹介してもよいから☑でお知らせください。Facebook、ホームページ、通信でお名前のご紹介をさせていただきます。
- ◆払込票の方は『通信欄』 電信振替の方は『通信文』に『映画』、匿名を希望の方は『匿名希望』の旨をご記入ください。
- ◆恐縮ですが手数料のご負担もお願いいたします。

ゆうちょ銀行 口座番号 00170-8-663629
一宮学園自立支援はじめのいっぽ後援会
他金融機関から 店 019 当座 0663629

学園からの声

すべての「巣立ち」に、伴走する力を

～～子どもたちの自立とその「前後」を支える取り組みから～～

一宮学園 山口 修平

日頃より、当園の子どもたちへの温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

児童養護施設を巣立つ子どもたちは、18 歳前後で家庭的な支えを持たずに一人で生活を始めることとなります。その「自立」のハードルは、年々高くなっていると感じます。物価高騰、孤立のリスク、そして何より、子どもたち自身がこれまでに抱えてきた生きづらさや傷つき体験が、その背中を重くしています。

私たちが今、特に力を入れているのが「インケア（施設在園中）」と「アフターケア（退所後）」の両面からの支援の質を高め、子どもたちの“助走”期間を整えることです。子どもたちの多くは、小児期に虐待やネグレクト、家庭の混乱、喪失などの「逆境体験（ACE=Adverse Childhood Experiences）」を経験しており、それが心身の発達や対人関係、自己理解に深く影響を及ぼしていることが近年明らかになっています。

ACE に関する知見をふまえ、当園ではトラウマインフォームドな実践（トラウマの影響を理解し、それを前提とした支援）を重視しています。具体的には、安心できる日常生活の中での関係性の構築をベースに、必要に応じて専門的な心理支援プログラムを実施しています。例えば、感情のコントロールや安全感の獲得を支援する個別プログラムや、トラウマによる身体感覚の過敏さに寄り添う取り組みなど、子ども一人ひとりに合わせた「回復のプロセス」を支える体制を整えています。

こうした日々のケアを通じて、子どもたちが「自分の人生を生きる力」を少しずつ取り戻し、未来への希望を抱いていけるよう伴走しています。そして、その延長線上にあるのが「自立支援」です。自立を“ゴール”ではなく“スタート”ととらえ、子どもから若者、大人へと歩み始める彼らを、継続的に支えていくことが必要だと私たちは考えています。

その意味で、後援会の皆さまの存在は、まさに「地域のもうひとつの家族」であり、大きな力となっています。緊急時の給付金支援は、仕事を失った時や体調を崩した時など、誰にも頼れないと感じた若者にとっての「支え」に。年末に届けられる食品や生活用品の宅配は、“実家からの贈り物”のように、心を温めてくれています。

また、地域住民の方々とのつながりを深める映画上映会、自立を控える子どもたちへのセミナー開催など、社会全体で子どもたちの「巣立ち」を支えていく土壌を育てていただいていることに、心より感謝申し上げます。

今後も、当園の自立支援担当職員を中心に、在園中から退所後まで一人の子どもの人生に伴走し、子ども自身が主体的に生活を創っていけるような包括的な支援体制を推進してまいります。

子どもたちが「困った時に頼れる誰かがいる」と感じながら、自らの人生を歩いていけるようにこれからも皆さまと共に、いっぽ・いっぽ、確かな支援を続けてまいります。





以下の通り 2024 年度の決算をご報告いたします。

皆様におかれましてはご支援をいただき深く御礼申し上げます。

	科 目	2024年度決算	備 考
収 入	前期繰越	3,951,487	
	(口座)	3,593,595	ゆうちょ 00170-8-663629
	(現金)	167,392	
	(商品券)	190,500	
	会費	35,000	¥5,000 × 7 人
	寄付	1,292,280	映画会協賛, 一般, 募金箱
	次の子基金	345,000	退園生によるご寄付
	商品券	40,000	
	収入合計	5,663,767	
支 出	通信費	60,537	切手等、携帯電話
	消耗品費	5,966	事務用品等
	交通費	113,950	活動による会員の交通費
	手数料	2,310	振り込み
	広告宣伝費	9,820	ドメイン利用料、レンタルサーバー
	会議費	600	
	事業1-1支援給付	1,135,400	7 名 (生活費補填、医療費など)
	事業1-2支援その他	171,099	
	事業2チャリティ映画会	32,719	DVDレンタル代等
	事業3ふるさと宅配便	100,983	送料、物品費等
	事業4巣立つキミへ	210,636	布団代等
	事業5ぶっちゃけトーク	34,500	講師謝礼、宿泊費等
	事業6成人を祝う会	209,666	クリーニング代、謝金等
	事業7絵本お届け隊	0	
	スペシャル防災	187,930	
	商品券	100,500	スダキミ用物品購入など
	予備費	0	
	支出合計	2,376,616	
	次年度繰越	3,287,151	
	(口座)	3,075,779	
	(現金)	81,372	
	(商品券)	130,000	
	支出総計	5,663,767	



巣立つキミへ

2024 年度は 4 名が巣立ちました。次のものを準備させていただきました。

布団セット（掛け、敷き、マットレス、毛布）、洗濯物干し角ハンガー、洗濯機ラック、洗濯洗剤、折りみステップ、ドライバーセット、湯沸かしポット、体温計、防災リュック、米、ご飯パック、生理ナプキン

＊防災リュックはコープみらい様からの助成金で購入しました。中身は・・・

【水、食料、ウォータータンク、ポータブルトイレ、目隠しポンチョ、アルミブランケット、エアマット、充電器付きライト、緊急セット、ホイッスル、歯ブラシ、体ふき】



スヌーピー

僕のことを好きじゃない誰かのことで
くよくよする時間はないんだ
僕は、僕を大好きでいてくれる人を
大好きでいるのに忙しすぎるから

言
の
葉

ありがとうございました

2025 年 1 月 18 日～5 月 5 日にいただいたご寄付のご紹介
(順不同・敬称略・数字は回数)

- ◆寄付金◆ 野村泰江 / (有) サンオフィス / 伊藤裕③ / (株) ハイクラフト② / 千葉和也 / 糸瀬悦子 / マルノ洋品店 / 御領恵美子 / 小杉千英 / (合同) アジャストトレーディング
- ◆募金箱◆ 東金市民生児童委員 / CAP 地域セミナー
- ◆MONO 寄付◆ 井上雄二 / おーやびーと愉快的仲間たち

★外窪瑞之様 前号でご紹介を失念いたしました。お詫び申し上げます。

ふるさと宅配便にておいしい焼き菓子をいただき、ありがとうございました。



HP→



Facebook→



Mail→



●支援のお願い●

郵便局 口座番号 00170-8-663629

一宮学園自立支援はじめのいっぽ後援会

★他金融機関からの振込用口座は

店 019 当座 0663629

★ご寄付はいくらからでも結構です。

一宮学園自立支援はじめのいっぽ後援会

〒299-4301

千葉県長生郡一宮町一宮 389 番地一宮学園内
事務局 電話 080-6535-0977 (荒木)

E-MAIL hajimeno.1.2.3po@gmail.com